

平成 19 年度 第 2 回意見交換会報告

日時： 平成 20 年 1 月 19 日（土） 14:00 ～ 17:00

場所： TKP 田町ビジネスセンター

出席者（敬称略 順不同）：

山口靖（荏原実業）相部紀夫（永光）久保田はる子（九宝物産）岩橋尊嗣（新エポリオン）
喜多純一（島津製作所）草川武之 西榮子（味の素ファイン）鈴木真希（新東工業）
祐川英基（三菱マテリアル）五十嵐英則 村上栄造（朝日工業社）高橋通正（神奈川県）
永草康彦（三菱マテリアル）小坂芳男（環境管理センター）金子健（東京デオドラント）
岩上伸介（日本たばこ）浅井琢也（日本たばこ）向井利佳寿（日本たばこ）長内悦子
寺内大樹（日本たばこ）中後晶久（荏原実業）中野肇（新明和）高嶋文人（忍足研究所）
高山洋一（近江オドエアー）吉栄康城（新コスモス電機）大林真人（北炭化成）清水洋一
田中貴子（パフューマークラブ）石川英一（日本デオドール）浅見順子 伊藤英武
梁聖奉（蔚山大学校）兪美善（蔚山大学校）小垂将吾（近江オドエアー）速水幹雄（速水）
諸井澄人（環境技術研究所）山本明和（栗田工業）佐藤博（長崎国際大学） 以上 38 名

1. 講演報告

演題「生活空間におけるにおい対策とかおりの活用」

講師 岩橋尊嗣殿（新エポリオン株式会社、におい・かおり環境協会編集委員長）

私たちの身の回りでのにおい・かおりに関するいろいろな話題について、科学的な考察を加え分かりやすく説明された。次のような話題であった。

消・脱臭剤の認証マーク制度とその評価方法。居住空間での不快臭の発生メカニズム。事業場など広域生活空間の不快臭。消・脱臭剤・炭など吸着脱臭剤の脱臭原理と使用にあたっての注意点。最近話題となることが多い光触媒について原理、問題点。サイクロデキストリンを用いた脱臭剤の構造、原理、脱臭効果。排泄物、体臭、たばこ臭に関する解説と対策。加齢臭の発生メカニズム。口腔乾燥症、自己臭恐怖症候群について。自動車エアコン臭気の発生メカニズム（カビよりもバクテリア、細菌が原因）ネコの尿のにおいが特にきついのはなぜか。水まわりが特にくさくなりやすいのはなぜか（ヌメリが原因）。人の嗅覚特性。かおりの活用（アロマセラピー、アロマロジー） 森林セラピー。においと味。かおり百選。におい教育の重要性。

2. 判定士会の活動状況他

事務局より当会の発足当初から現在までの経過が説明された。会場から、次のような意見があった。現在、臭気判定士合格者が 3000 名弱に達している。仕事量とのバランスを考えると多すぎると思う。環境省・協会はこのことについてどのように考えているのか知りたい、という意見が出た。判定士の方々がどのように考えているかアンケートをとったらどうかとの提案があった。（実施するどうか検討中）